

# 建築科一年生。プロから学ぶ

## 井坪工務店が出前授業

### プロから「職人とは」学ぶ

飯田OIDE長姫高校は7日、リフォームから新築注文住宅などを手掛ける井坪工務店(飯田市上郷黒田)の大工から、職人としての心構えや仕事の楽しさなどを聞く授業を開いた。同校建築学科の1年生約40人が熱心に耳を傾けた。

技能労働者の業務内容や携わる人のやりがい、誇りなどを聞き、将来の選択肢の一つにしてもらおうと、初

めて外部講師を招いた。同社の社員が、さまざまな業種に不可欠な「職人」の重要性を強調。「いなくなれば当たり前の生活が難しくなる。職人とは当たり前の生活をつくる人」と語った。

「家は安らげる場所であり、日常の一

部になる。職人の手

事にしていること」は「お施主さまの立

場で考えること。一番大変だが一番面白

いところ」とした。

井坪寿晴社長は

にするところ。その舞台をつくるのが大工。授業を通じて少しでも魅力を感じてほしい」と呼び掛けている。



井坪工務店がOIDE長姫高で開いた授業

電気電子工学科 3年 大沢さんが  
ロボットアイデア甲子園 南信州大会 最優秀  
全国大会出場

2025年(令和7年) 10月29日 水曜日

## 南 信 州 新 聞



### 発表会に出場した学生の皆さん

ロボットアイデア  
甲子園は23の地方大会があり、南信州大会はその一つ。昨年初めて開き今年2回目で、地元製造業でつくる実行委員会が主催した。南信州・飯田産業センターが協力、金融機関3社が後援し、15社が協賛した。

発表会に先立ち、9月に同市川路の三和口ボティクスで見

高校生らが産業用ロボット活用のアイデアを競う「ロボットアイデア甲子園」の南信州大会の発表会が25日、飯田市座光寺のエス・パードで開かれた。飯田下伊那地域の高校や専門学校に通う生徒6人が出場し、ロボット活用のアイデアを発表。飯田OIDE長姫高校3年の大沢恆斗さん(18)が最優秀賞を受賞し、12月の全国大会に出場する。

アイデア甲子園

# 大沢さんが最優秀 全国へ

学会を実施。学生たちはロボットの実機操作を体験し、アイデアのレポートを作成した。

最優秀を受賞し  
大沢さんは、道路

「まさか自分が選ばれるとは思わなかつた。話の無駄を省くなど相手にいかに伝えるかを考えた」と

大沢さんは受賞に

語った。

20

七

288

28

五

# 飯田 OIDE 長姫

## 電気電子工学科

### 2年連続 全国大会へ